

令和6年度 日商簿記検定試験受験要項（統一試験）

<主 催> 日本商工会議所 函館商工会議所

実施回	級	試験日	申込期間	合格発表 HP掲載日	成績表発送
第167回	1級、2級、3級	令和6年 6月9日(日)	【ネット】令和6年4月22日(月)～令和6年5月9日(木) 【窓 口】令和6年4月22日(月)～令和6年5月10日(金)	令和6年 6月24日(月) ※1級を除く	1級 令和6年7月29日(月)
					2・3級 令和6年7月10日(水)
第168回	1級、2級、3級	令和6年 11月17日(日)	【ネット】令和6年9月30日(月)～令和6年10月17日(木) 【窓 口】令和6年9月30日(月)～令和6年10月18日(金)	令和6年 12月2日(月) ※1級を除く	1級 令和7年1月6日(月)
					2・3級 令和6年12月18日(水)
第169回	2級、3級	令和7年 2月23日(日)	【ネット】令和7年1月6日(月)～令和7年1月23日(木) 【窓 口】令和7年1月6日(月)～令和7年1月24日(金)	令和7年 3月10日(月)	2・3級 令和7年3月26日(水)

受験資格	学歴、年齢、性別、国籍等の制限はありません。
受験料	1級 8,800円 2級 5,500円 3級 3,300円 (税込10%) ※令和6年度から受験料が変更になりました。
試験開始時間	1級:午前9時、2級:午後1時30分、3級:午前9時または午前11時 ※試験時間がそれぞれ異なります。受験票に記載されている試験時間に来場ください。 試験開始時間の20分前から入室できます。
試験会場	函館大谷短期大学 (函館市鍛冶1丁目2-3) ※都合により試験会場の変更がある場合がありますので、必ず受験票の試験会場をご確認ください。 ※試験会場へは、できるだけ公共交通機関を利用してください。 ※ご不明な点がございましたら、函館商工会議所(TEL23-1181)までお問合せください。 会場の函館大谷短期大学へのお問い合わせはお控えください。

★試験当日持参するもの	
1. 受験票	
2. 筆記用具	～HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴムのみ ★これ以外の使用(ラインマーカーや色鉛筆、定規等)は認めません。
3. そろばん、電卓	★電卓は計算機能のみのものに限り、以下の機能があるものは持込みできません。 ○印刷(出力)機能 ○メロディー(音の出る)機能 ○プログラム機能(例:関数電卓等の多機能な電卓、売価・原価計算等の公式の記憶機能がある電卓) ○辞書機能(文字入力を含む) (注)ただし、次の機能はプログラム機能に該当しないものとして、試験会場での使用を可とします。 ・日数計算・時間計算・換算・税計算・検算(音の出ないもの)
4. 身分証明書	～原則として氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できる身分証明書(マイナンバーカード、運転免許証、旅券(パスポート)、社員証、学生証、など) ★顔写真付き身分証明書をお持ちでない方は、事前に函館商工会議所までご相談下さい。
5. 上履き(スリッパ等)	※試験会場ではお貸しいたしません。



申込方法	窓口での申込 (現金のみ)	受付場所: 函館商工会議所 TEL 0138-23-1181 〒040-0063 函館市若松町7-15 受付時間: 平日:午前9時から午後5時まで ※土日祝日は受付していません。
	インターネット での申込	函館商工会議所のホームページの専用バナーよりお申込み ください。別途、決済手数料550円がかかります。

<注 意 点>	申込にあたって使用できる漢字はJIS第2水準までの文字とします。 (例:「高(はしごだか)」「崎(たちさき)」などは、「高」「崎」を使用して下さい。 なお、第1・2水準以外の文字でのご記入があった場合には、事務局にて変更して登録いたしますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。
	・裏面の「受験者への連絡・注意事項」をよく読み、内容について承諾し申込みして下さい。 ・試験は午前・午後2つの級を受験しても差しつかえありません。この場合、各級毎の申込書が必要です。

「受験者への連絡・注意事項」

●特別対応

妊娠中の方やお身体の障がい等で会場の配慮が必要な方は、受験のお申込みをされる前に、必ず函館商工会議所にご相談ください。

●受験料の返還

一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

●入場許可

試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。会場準備中は玄関で待機してください。入室可能時刻は、試験開始時刻の20分前からです。試験会場へは、できるだけ公共交通機関を利用してください。

●遅刻

受験者は試験開始時間(1級:9時 2級:13時30分 3級:9時または11時)までに試験教室に入室し、指定された席に着席してください。入室は、時間厳守としてください。

●本人確認

受験に際しては、身分証明書を携帯してください。

●試験中の禁止事項

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- (1) 試験委員の指示に従わない者
- (2) 試験中に助言を与えたり、受けたりする者
- (3) 試験問題等を複写する者
- (4) 問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者
- (5) 他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- (6) 本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- (7) 暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- (8) 携帯電話・PHS・ポケットベルを使用したり着信音が鳴るなどした者
- (9) その他の不正行為を行う者

●飲食、喫煙

試験中の飲食、喫煙はできません。

●情報端末等の使用禁止

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

●試験問題等に関して

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩(ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス(SNS)をはじめインターネット等への掲載を含む)を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験施行後に不正が発覚した場合の措置

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●試験内容、採点に関する質問

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●答案の公開、返却

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。また電話・メールでの受験番号、合否のお問い合わせには、応じることができません。予めご了承ください。

●成績表の公開

合否結果並びに成績については、全ての受験者に対し、送付いたします。

●合格証書の再発行

合格証書の再発行はできません。(合格証明書は有料で発行いたします)

●試験が施行されなかった場合の措置

台風・地震・洪水・津波などの自然災害または火災・停電、システム上の障害、その他の不可抗力による事故等の発生により、やむを得ず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、中止に伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●答案の採点ができなかった場合の措置

台風・地震・洪水・津波などの自然災害または火災・盗難・システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなかった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●著作権について

試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。

●その他注意事項

受験者は試験当日、ご自身の体調ならびに保健所および医療機関からの指示がある場合はその内容も十分考慮し受験するか否かをご検討ください。試験会場で体調が悪くなった場合は、必ず試験委員にお申し出ください。発熱や咳等の症状が見受けられる等体調不良の状況にあると試験委員が判断した場合、試験途中であっても受験をお断りする場合があります。

●変更点

①3級の受験者を2回の試験時間に分けて施行します。

それぞれ試験開始時刻が異なります。受験票に記載している時間をご確認ください。

②試験施行時間が、3級:60分 2級:90分に変更になりました。

③2・3級の問題用紙・答案用紙・計算用紙の持ち帰りは一切できません。持ち帰った場合失格となりますのでご注意ください。※1級のみ問題用紙・計算用紙の持ち帰りを認めます。

商工会議所検定試験に係る個人情報の利用目的、共同利用および匿名加工情報に関する事項の公表事項

1 個人情報の利用目的

当商工会議所は、個人情報を以下の目的で利用します。なお下記以外の利用目的については、取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合、その他個人情報保護法が例外として定める場合を除き、別途公表するかまたは本人に通知します。

(1) 検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。

ア 検定試験施行における本人確認のため

イ 受験者台帳および合格者台帳の作成のため(受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。)

ウ 合格証書および合格証明書の発行のため

エ 検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため

オ データベースを活用し、検定普及策を検討するため

2 共同利用

当商工会議所は、個人情報を以下のとおり、共同して利用します。

(1) 共同して利用される個人データの項目

氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、学校または勤務先等に関する情報(名称、所在地、所属部課名または学年、電話番号を含む)、属性(社会人(就業者)、社会人(非就業者)、大学生・短大生(大学院生を含む)、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別)、受験番号、証書番号、点数、合否

(2) 共同して利用する者の範囲

商工会議所法に基づき設立される、全国のすべての商工会議所および日本商工会議所

(3) 利用する者の利用目的

検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。

ア 検定試験施行における本人確認のため

イ 受験者台帳および合格者台帳の作成のため(受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。)

ウ 合格証書および合格証明書の発行のため

エ 検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため

オ データベースを活用し、検定普及策を検討するため

(4) 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名または名称 日本商工会議所

3 匿名加工情報に関する事項

当商工会議所は、個人情報を、ご本人を識別することができないよう加工した匿名加工情報を作成し、第三者に提供しています。また今後継続的に同様の匿名加工情報を作成し、第三者に提供することを予定しています。

(1) 作成した匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。

住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性(社会人(就業者)、社会人(非就業者)、大学生・短大生(大学院生を含む)、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別)、点数、合否

(2) 第三者に提供される匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性(社会人(就業者)、社会人(非就業者)、大学生・短大生(大学院生を含む)、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別)、点数、合否

(3) 第三者への提供方法は次のとおりです。

ア サーバにデータをアップロードする方法

イ CD-ROMまたはUSBメモリ等の電磁的記録媒体にデータを記録し、その媒体を提供する方法